

地すべりとは

地面の斜めになっているところが、ゆっくりと下のほうへ動くことをいいます。



ひ お し きゅう ひ よし ちょう びしゃもん
日置市(旧日吉町) 毘沙門

崩れている土砂の量がすごく多いね!



**毘沙門地区
地すべり災害**
平成5年9月
豪雨の影響で、地すべりが発生しました。この時移動した土砂は、道路や川を埋め、死者2名をだす災害となりました。



地すべりは、どうやって起こるの?

①ゆるやかな斜面の一部
または全部が、家や畑
と一緒にゆっくり動く

大雨や地震などの条件が重なると、スピードが一気に増すこともあるんだって!

地すべりは、地盤が広範囲で動くから、土砂の量はとても多いんじや。崩れた土砂が川に入ると、洪水や土石流がおこることもあるんじやよ。



②道路や家のカベにひびが入ったり、こわされる

ひとつの土砂災害が、別の土砂災害のきっかけになってしまうんだね。

